

## 実朝と伊豆山権現

伊豆山は、源頼朝が伊豆に配流され、伊東祐親に追われていた時、一時、身をひそめていたところであり、また、恋人政子との忍び逢いの場でもありました。その後、生涯の野望を達した頼朝は、伊豆山権現に詣で、その戦勝を祝しました。以来、頼朝を初め累代鎌倉將軍の伊豆山権現の信奉厚く、ためにこの神社は、関東の総鎮守として隆盛を極めました。実朝もまた、鎌倉から歩を運んではこの社にお参りしました。この途中、十国峠で詠んだ「箱根路を我が越え来れば伊豆の海やおきの小島に波のよる見ゆ」の一首はあまりにも有名です。(伊豆山権現は現在の伊豆山神社です)

## 出席歌人・講演者略歴



### 秋葉 四郎(あきば しろ)

昭和12年、千葉県生まれ。昭和41年に「歩道」に入会し佐藤佐太郎に師事。「歩道」発行人・主宰。斎藤茂吉記念館館長。歌集に『街樹』『みな陸を向く』『樹氷まで』ほか、歌書に『茂吉 幻の歌集』『萬軍』『大人の短歌入門』ほか。



### 春日 いづみ(かすが いづみ)

昭和24年、東京都生まれ。平成13年に「水甕」入会。「水甕」代表、編集人。歌集に『問答雲』(日本歌人クラブ新人賞)『アダムの肌色』『塩の行進』(日本歌人クラブ賞)ほか。



### 大井 学(おおい まなぶ)

昭和42年、福島県生まれ。平成9年「かりん」入会。「かりん」編集委員。「Tri」所属。歌集に『サンクチュアリ』、歌書に『浜田到一歌と詩の生涯』。



### 立花 開(たちばな はるき)

平成5年愛知県生まれ。17歳から作歌を始める。「まひる野」所属。「一人、教室」で第57回角川短歌賞受賞。

## 出席献奏・献読者略歴



### 琴演奏 加藤 登美緒[かとう とみお]

幼少時より、祖母山口登美枝、母加藤登美寛に師事。山田流琴曲に親しむ。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。CD収録、演奏会で活躍。(社団法人)日本三曲協会 会員・(社団法人)山田流箏曲協会 会員・東京芸術大学 同声会 会員



### フルート演奏 須藤 英二[すどう えいじ]

12歳よりフルートとピアノを始め、京都市立芸術大学音楽学部を経て演奏活動を始め。国内外で癒しのコンサートを開いている。音楽医療の方面からも注目を受けている。近年ボランティア活動に力を入れ、チャリティーホームコンサートなども意欲的にこなす。



### 献読 冴月 さくら[さえづき さくら]

作家。1992年にOLを経て熱海芸妓となり現在もお座敷を賑わせている。狂言(和泉流)九世野村万蔵に師事。著書に「艶々日記」「30歳からの愛される作法」などがある。主婦と生活社「能・狂言を楽しむ本」に執筆協力。日本文芸家クラブ所属。

※新型コロナウイルス感染症の影響などにより、開催日程・内容等を変更する場合があります。

## 第70回 源実朝を偲ぶ

# 仲秋の名月 伊豆山歌会



熱海市では歌人将軍〈源実朝〉を偲び、毎年仲秋の名月の日に歌会を開催しています。今年も現代歌壇の諸先生を多数お招きし、「ハートピア熱海」での歌会・講演と「伊豆山神社」で古式ゆかしく十五夜祭(献歌・献奏・実朝の舞奉納・他)を行ないます。ふろってご参加ください。

**開催日** 令和3年9月21日(火)(雨天決行)  
**会場** 「ハートピア熱海」(熱海市伊豆山717-18)にて歌会 講演・授賞式  
伊豆山神社にて献歌ほか  
**出席歌人** 秋葉 四郎・春日 いづみ・大井 学・立花 開



**作品募集** ①郵送による投稿  
一般の部 歌題は自由。用紙(縦23cm×横4cmの白紙)1枚に一首。一人二首以内。楷書にて、表に縦書きで短歌を記入し、裏に住所・氏名・電話番号を明記。規定サイズ以外は受付できません。投稿無料。封書にて送付。投稿後の短歌の変更はできません。  
賞)天位・地位・人位 × 4先生。賞状・副賞  
次点5点 × 4先生。賞状  
ジュニアの部 小学生・中学生を対象とします。募集内容は上記一般の部と同じ。ジュニアの部は裏に住所・氏名・電話番号及び学校名・学年を記入のこと。  
賞)天位・地位・人位・次点5点 × 2先生。賞状・副賞  
天位作品は自身により歌会時に舞台上で披露  
送付期限 令和3年7月27日(火)必着  
※小・中学生の送付期限/令和3年7月7日(水)必着  
宛 先 〒413-8550 熱海市中央町1-1  
熱海市教育委員会 生涯学習課「伊豆山歌会」係



②当日投稿 令和3年9月21日(火)「ハートピア熱海」にて受付。  
受付時間 13:00~14:00  
歌題は自由。受付用紙1枚に一首。一人二首以内。楷書にて、表に短歌を記入し、裏に住所・氏名・電話番号を明記。投稿無料。  
賞)天位・地位・人位 × 4先生。賞状・副賞

※投稿作品は自作未発表のものとしします。  
※郵送の部、当日投稿の部、ジュニアの部、天位、地位、人位、次点入賞者全員の作品が角川短歌12月号に掲載されます。奮ってご応募下さい。

**日程** 令和3年9月21日(火)  
13:00~14:00 受付「ハートピア熱海」(熱海市伊豆山717-18)  
14:15~15:00 講演 秋葉四郎 先生  
演題「斎藤茂吉の実朝観について」  
15:30~17:45 授賞式・講評  
18:30~20:00 伊豆山神社にて十五夜祭(献歌・献奏ほか)



**投稿料及び参加費** 無料(投稿されない方でも参加できます)

## 交通案内

「ハートピア熱海」へ 熱海駅から 無料送迎バス運行(ご利用下さい)

行き〔熱海駅→ハートピア熱海〕10:20 / 10:50 / 11:20 / 12:30 / 14:10 / 14:40 / 15:10 / 15:40 / 16:10 / 16:40  
(熱海駅前ハロービル、マクドナルド前よりハートピア熱海 送迎バス乗車)

帰り〔ハートピア熱海→熱海駅〕20:20 (ハートピア熱海西館玄関前より発車)

「伊豆山神社」へは 熱海駅から 七尾方面行きバス「伊豆山神社」下車すぐ(運賃 大人190円)

行き〔熱海駅→伊豆山神社〕17:00 / 17:30 / 17:50 / 18:20 / 18:50

熱海駅バスのりば④

帰り〔伊豆山神社→熱海駅〕19:22 / 19:49 / 20:19 / 20:39 / 21:19